



# 鶴の便り

令和7年12月10日  
第180号  
発行 夕鶴の里  
住所 南陽市漆山 2025-2  
Tel 47-5800

## 企画展「戦後八十年展」開催中！

現在、夕鶴の里資料館3階にて企画展「戦後八十年展」を開催しております。

太平洋戦争終結から八十年が経った今年、夕鶴の里で保管している「多勢丸上資料」が市指定有形文化財に指定されました。「多勢丸上資料」は酒造、養蚕関係に留まらず、漆山地区や山形県の近代を読み解く上で重要な資料となっています。その中には戦時中の様子を知ることができる資料も残されていました。今回の企画展では戦争に関する資料を展示し、その当時の日本の雰囲気を感じ取っていただけるものとなっております。

皆様のご来館をお待ちしております。

期間：令和8年1月25日（日）まで

開館時間：9時～16時30分

休館日：毎週月曜日（月曜が祝日の場合、次の平日が休館）、

年末年始（12月29日～1月3日）

入場料：大人330円（270円）子ども110円（50円）

※（）は団体料金。入館料に含まれます。

**夕鶴の里企画展 戦後八十年展**

当時の日本を象徴する  
感じていただける企画展です。

令和7年11月15日(土)～令和8年1月25日(日)

会場：夕鶴の里資料館3階  
開館時間：9:00～16:30（休館日）毎週月曜日（祝日の場合は開館し、次の平日が休館となります）  
年末年始（12月29日～1月3日）  
入場料：大人330円（270円）、小中学生110円（50円）※入館料に含まれています  
( )は団体料金(15名以上)  
お問い合わせ：夕鶴の里 平992-0474 山形県南陽市漆山 2025-2  
TEL: 0238-47-5800/FAX: 0238-47-5802  
<https://nanyo-bunka.jp/yuduu/>



### 夕鶴の里資料館クイズ

昔の養蚕家たちは、蚕が無事に育ち、よい繭が取れますようにと祈り、神社に絵馬を奉納していました。資料館にも展示されているその絵馬にはある動物が描かれています。その動物とはなんでしょう？

- A. 猫
- B. 蛇
- C. ねずみ
- D. カエル

答えは裏面へ→

# 南陽こども芸術祭に「夕鶴っ子の会」が参加しました！

11月16日（日）にシェルターなんようホールにて開催された南陽こども芸術祭に「夕鶴っ子の会」の小学生4名が参加し、語りを披露しました。語り部養成講座などで語りを練習し、民話会ゆうづるの語り部さんから指導を受け、本番に臨みました。

今年はトップバッターということもあり、とても緊張したと思いますが、民話の場面が目に浮かぶような表現豊かな語りを披露しました。観客席からも笑い声が上がるなど楽しんでいただけました。

参加していただいた4名の皆さん、ありがとうございました。



## 昔のあそび「やきいもを作ろう！」

11月24日（月・祝）、夕鶴の里『昔のあそび』にてやきいもを作りました。さつまいもを新聞紙に包んで濡らし、アルミホイルでぎっちりと巻いてから火の中に入れて焼きました。出来上がったやきいもを皆さんおいしそうに食べていました。

次回の昔のあそびもお楽しみに！



## クイズの答え

### <B.蛇>

ねずみが蚕を食べてしまわないように、猫や蛇を守り神にする信仰が養蚕の盛んだった地域に残っています。南陽市元中山の諏訪神社では諏訪の神の化身である蛇が蚕を守る、ということで蛇の描かれた絵馬が奉納されていました。  
ぜひ資料館をご覧ください。

### お知らせ



年末年始の休館日は  
12月29日(月)～1月3日(土)

となります。

来年もよろしくお願ひいたします。